



Contents [目次]

理念・基本方針・患者さんの権利・患者さんの責務	02
高度急性期医療と先進的医療の開発・研究を総合力と優れた安全の下で	03
病院長からのご挨拶	04
沿革	05
機構／職種別職員数／職員	07
資料	09
診療科別外来患者数／病棟フロア別入院患者数	
資料	11
臨床検査件数／手術件数／画像検査患者数／輸血検査件数／処方枚数／病理業務件数／リハビリテーション実施単位数／地域別入院患者数／治験件数／移植件数／院内がん登録件数／入院、外来抗がん剤調製件数／ドクターリリース件数／分娩件数／血液浄化療法施行件数	
医療機関の承認・指定状況等	13
経理状況／未来医療の推進	14
構内建物配置図／階別配置図・病床数	15
トピックス(トリアージ施設を整備／患者包括サポートセンターの開設)	17
写真で見る大阪大学医学部附属病院	18



●病院機能評価認定証
2022年4月に
(公財)日本医療機能評価機構から
最新基準(3rdG:Ver.2.0)に
認定されました。



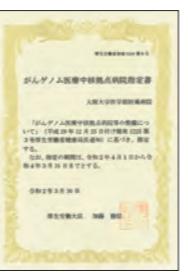
●ISO15189認定証
2015年9月に
(公財)日本適合性認定協会から
認定承認されました。



●大阪府難病診療連携拠点病院指定書
2018年11月に
大阪府から指定を受けました。



●臨床研究中核病院承認通知書
2015年8月に厚生労働省から
承認を受けました。



●がんゲノム医療中核拠点病院指定書
2020年3月に厚生労働省から
再認されました。



●外国人患者受入れ医療機関認定制度(JMIP)認証書
2019年3月に(一財)日本医療教育財団から
再認されました。

理念

大阪大学医学部附属病院は、
良質な医療を提供すると共に、
医療人の育成と医療の発展に貢献する。

[医の先進性を志して150年余り]

1869(明治2)年大阪府が大福寺に仮病院・医学校を設立した際、緒方洪庵の嗣子緒方惟準、義弟郁蔵、養子拙斎らがこれに参加。この医学校は、後に幾多の変遷を経て現在の大阪大学医学部となった。
阪大病院の理念は緒方洪庵の思想を受け継いでいる。



緒方 洪庵

基本方針

- 患者本位の安心・安全な全人的医療の提供
- 高度先進医療・未来医療の開発・実践
- 社会・地域医療への貢献
- 豊かな人間性を持った優れた医療人の育成

患者さんの権利

- 人として尊重された医療を受けることができます。
- 安全で質の高い医療を受けることができます。
- 充分な説明と情報提供を受けることができます。
- 他の医療機関の医師に意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます。
- 自由な意思によって治療を選ぶことができます。
- 個人の情報は保護されています。

患者さんの責務

- 本院の規則を遵守し、迷惑行為は慎んでください。
- ご自身の健康状態について、できる限り正確にお話しください。
- 適切な治療方針を決めるために、ご自身の意思や意見を伝えてください。
- 治療方針をご理解のうえ、ご協力ください。
- ご加入の保険を正確に伝え、受けた医療に対する医療費をお支払いください。